



めたばる

発行

陸上自衛隊
目達原駐屯地
〒642-0002 佐賀県神埼市
吉野ヶ里町 2 丁目 1-1
TEL. 0962-52-2345



巻頭の辞



防衛講話



新編部隊による編制完結式(西後支)

陸上自衛隊は、我が国を取り巻く厳しい安全保障環境に的確に対応し、防衛計画の大綱に示す「統合機動防衛力」を実現する「即応機動的陸上防衛力」の構築に向け、陸上自衛隊総隊以来の大改革に取り組んでいます。

目達原駐屯地においても、九州地区における兵站及び航空戦力の中核として、新たな体制を整えるとともに、在駐各部隊も改編に基づき新編部隊の編制完結式を挙行するなど、全隊員一丸となり取り組んでいます。

部隊の新編、新庁舎の建築等、「新」の言葉を目にする機会が多くなりましたが、目達原駐屯地のよき伝統を継承し、地域から信頼される駐屯地として、今後より一層精進していく所存です。



隊員表彰



拳銃射撃

新着任部隊長等

九州補給処副処長
1等陸佐 福田 洋司
出身：大阪府
職種：武器科
座右の銘：笑顔無敵



西部方面後方支援隊副隊長
1等陸佐 池ノ本 八郎
出身：和歌山県
職種：武器科
座右の銘：刀は切れてこそ



第4飛行隊長
2等陸佐 佐藤 孝文
出身：山形県
職種：航空科
座右の銘：永遠に生きるように
に学ぶ 明日死ぬかのように生きる



九州補給処補給部長
2等陸佐 山口 賢二
出身：岐阜県
職種：通信科
座右の銘：積極進取



隊内生活体験(前段)

第3対戦車ヘリコプター隊

第3対戦車ヘリコプター隊は、3企業35名の新入社員に対して隊内生活体験(前段)を担当した。高校や大学を卒業して間もない新入社員に自衛隊の任務の説明や訓練等の体験をさせた。



ベトナムメイク



課後の訓練準備



敬礼動作を教える女性隊員

隊内生活体験(後段)

九州補給処整備部

当初は営内での生活や移動時の分限訓練に慣れずいたが、9月1日経過した頃には自衛官らしさを感じられるようになっていた。最後の体験課目(徒歩行進)終了時に代表者は「自衛隊で学んだことを大事にし、社会生活に活かしていきたい」と述べた。



駐屯地の隊員に出迎えらえて

九州補給処整備部は5企業27名の新入社員に対し、生活体験(後段)を担当した。日課時限表に基づく規則正しい集団生活を実践させるとともに基本教練・行進訓練などを体験させ、社会人としての節度ある動作、忍耐力及び、規律と団結力の重要性を認識させた。参加した新入社員は「団体行動における規律の必要性及び自身の時間管理の難しさを学べた。今後は、時間と入社同期の仲間を大切にしたい。」と述べていた。参加した新入社員、今後の活躍を期待する。

観桜のための一般開放

3月31日、4月1日の2日間、観桜のための一般開放を行った。



当日は天候にも恵まれ、満開の桜並木を県内外約2,000名の方が楽しまれた。来駐した方は、記念写真を撮影したり、木陰でご飯を食べたりと、2日間にわたって活況を呈した。



かきさぎのつづき

『心の時間旅行』

4月6日(金)平成30年度防衛・駐屯地モニター・駐屯地モニターの委嘱式を実施した。駐屯地の各種行事に参加して頂き、意見や駐屯地業務等へ反映し、地域から信頼される駐屯地として邁進していく。

4月6日(金)平成30年度防衛・駐屯地モニター・駐屯地モニターの委嘱式を実施した。駐屯地の各種行事に参加して頂き、意見や駐屯地業務等へ反映し、地域から信頼される駐屯地として邁進していく。

4月6日(金)平成30年度防衛・駐屯地モニター・駐屯地モニターの委嘱式を実施した。駐屯地の各種行事に参加して頂き、意見や駐屯地業務等へ反映し、地域から信頼される駐屯地として邁進していく。

4月6日(金)平成30年度防衛・駐屯地モニター・駐屯地モニターの委嘱式を実施した。駐屯地の各種行事に参加して頂き、意見や駐屯地業務等へ反映し、地域から信頼される駐屯地として邁進していく。

30年度防衛・駐屯地モニター



防衛モニター(神埼市) 山口 様

防衛モニター(神埼市) 吉川 様

駐屯地モニター(神埼市) 貞島 様

駐屯地モニター(神埼市) 志岐 様

駐屯地モニター(吉野ヶ里町) 一ノ瀬 様

駐屯地モニター(吉野ヶ里町) 久保山 様

駐屯地モニター(上峰町) 田中 様

第104不発弾処理隊長 松本 2 佐

※階級は、特別昇任後の階級としています。